

## ■出演者について

まず、トップバッターを飾るのは**伊藤恵**。自他ともに認めるシューマン弾きですが、ここ数年はシューベルトを集中的に取り上げ、これからいよいよベートーヴェンに挑み始めるというタイミングでの出演です。そして、**菊地祐介**、**松本和将**、**高田匡隆**の3人は日本音楽コンクール優勝&入賞経歴で公私共に交流があり、お互いに良きライバルですが、全く異なるタイプのピアニストです。菊地、松本は既にソナタ全曲演奏を行っていますが、ヴィルトゥオーゾタイプの高田にとっては新境地と言えましょう。ベルリン在住で国際的に活躍している**児玉麻理**は、ソナタとピアノ協奏曲ともに全曲を録音しているベテラン。日本でのソロ演奏は機会が少なく貴重です。**若林顕**は近年、スケールの大きさを増し、昨年より3年をかけてソナタ全曲演奏に取り組んでいます。**仲道郁代**も早い時期からソナタ全曲録音、全曲演奏を行い、‘ベートーヴェン弾き’として既に名声を得ています。今回一番の若手である**北村朋幹**はベルリンに留学中ですが、10代の頃からすでに活躍する次世代注目のピアニストです。そして、ラストを飾るのは作曲家、ピアニストとして多彩な活動をしている**野平一郎**。ソナタ全曲録音で注目を集め高い評価を得ており、今、円熟を迎えつつあります。